

日本法令実務研究会のご案内

コンセプトは、実務に直結する“情報”の提供&自己研鑽を図る“場”の提供

激動するこの時代に必要とされる「専門家」とは、価値のある情報を見極め、発信できる人のことであり、状況に応じて最も有効なソリューションを提供できる人のことです。

当研究会では、各分野の第一人者を世話役とした分科会（ゼミ）を設置し、月1回、最新情報、当該業務への関与の仕方、実務等に関する勉強会（一方通行の講義ではなく双方向によるゼミ形式も含む）を通じて本物の「専門家」を育成していきます。

各研究会の詳細、開催済みカリキュラム等詳細につきましては、
<http://www.horei.co.jp/guide/special/tokusyu/semi/> をご確認ください。

随時入会受付中！ いつでも何回目からでも始められます！

終了分につきましては、ご希望により、研究会当日の内容を収録した動画（DVD-ROM）をお送りいたします（有料。1回税込10,450円）（水町ゼミ以外）。

- ① SJS（社労士情報サイト）トップページでバナーをクリックして案内ページを開き、参加を希望するゼミを選んでください。

The screenshot shows the SJS website interface. At the top, there are navigation links for 'ベーシック会員' (Basic Member), 'プレミアム会員' (Premium Member), and 'Webセミナー&動画' (Web Seminar & Video). Below this, there are several banners. One banner prominently displays '2004年から始まった好評講座！ NEW!' (Popular course started in 2004! NEW!) and '社労士業務ブラッシュアップセミナー2022' (Social Security Business Refresh Seminar 2022). Below the banner, it says '—10のテーマで“社労士力”を上げる！—' (Raise 'Social Security Power' with 10 themes!). There is also a QR code and a note about '動画DVD受領' (Video DVD Receipt).

- ② 案内ページのタイトルをクリックし、詳細ページで「研究会申込ページ」をクリックすると申込ページ（Google フォームを利用）が開くので、必要事項をご入力の上、「送信」ボタンを押してください。

【案内ページ】

【申込ページ】

The screenshot shows the application process. On the left, the '案内ページ' (Introductory Page) shows the seminar title '社労士業務ブラッシュアップセミナー2022' and a '詳細ページ' (Details Page) button. On the right, the '申込ページ' (Application Page) shows the '研究会申込書' (Seminar Application Form) with fields for name, company, and contact information, and a '送信' (Submit) button.

③ 会費のお支払い ・会費（月額税込 10,450円）のお支払いは、指定口座からの引落とし（毎月受講日経過後に引き落とす形式）とさせていただきます。お申込み確認後、弊社からご請求書と自動払込申請書をお送りしますので、必要事項をご記入のうえご返送ください（水町ゼミは会費やお支払い方法が異なりますので、案内ページをご覧ください）。

・ご返送いただいた申請書の照会・確認後、弊社より開催のご案内をメールにてお送りします。

参加方法

・開催案内メール記載の URL よりご参加ください。講義終了後 1 週間程度で、録画データ視聴（期間限定）用 URL とパスワードをメールにてお送りします。ライブ配信に参加されなかった方は、こちらをご覧ください。

【開催案内メール】

【研究会概要】

日時：2022年4月20日（水）13:00~15:00（入室12:30~）
講師：行政書士法人合同経営 行政書士 長門 恵子 氏
受講方法：オンラインLIVE配信（Zoomを使用）
ご準備いただく物：パソコン（音声聞こえるもの）・イヤホンなど
レジュメは画面上に表示されますが、お手元でご覧になりたい方は本メールに添付されているデータをプリントアウトしてご視聴ください。

【招待URL】

12時30分になりましたら、下記URLからご入室ください。
<https://us02web.zoom.us/webinar/register/join?url=...>

【研究会の受講について】

上記招待URLから視聴開始までの手順については、下記URLよりご覧ください。
「WEBセミナーライブ配信へのご参加について」
https://www.horei.co.jp/hanbai/osirase/img/seminar_live20210203.pdf

【レジュメについて】

当日講義で使用するレジュメは、本メールに添付しておりますので、そちらをご確認ください。

メールに記載された URL を開くと登録ページが開きますので、入会申込時に登録したお名前とメールアドレスをご入力ください。開始時刻になると自動で画面が切り替わり、講義が始まります。

講義で使用するレジュメや資料は添付ファイルにてお送りしますので、プリントアウト等してお手元にご用意ください。

【録画視聴案内メール】

受講者の皆様

お世話になっております。
株式会社日本法令 雑誌（研究会担当）係です。
平素は「介護事業所経営コンサルティング研究会」にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。

本日、4月20日（水）に開催されました第1回の録画データの配信を開始いたしましたので、お知らせいたします。
下記サイトにアクセスしてパスワードを入力すると、ご視聴いただくことができます。

視聴サイトURL：

<https://us02web.zoom.us/rec/share/...>

パスワード：12345678

録画データの視聴期限は次回講義の前日までとなります。期限を過ぎるとアクセスできなくなりますので、お早めにご視聴ください。

④ 欠席時の対応 ・研究会に欠席された場合も、当日の研究会の内容を収録した動画をご覧ください（インターネット上で視聴するものについては有効期限あり）。

入会・退会について

・研究会を退会される場合は、研究会開催の1カ月前までに実務研究会担当（Eメール：kenkyukai@horei.co.jp）までご連絡ください。

開催済みゼミについて

・好評のうちに終了したゼミの動画&レジュメセットを販売しています。各ゼミの詳細およびお申込方法は「最新ウェブセミナー&動画のご案内」をご覧ください。

今月号でご案内している 実務研究会（ゼミ）一覧

研究会名	開催曜日 / 配信開始日 (原則)※	開催時間 / 収録時間	案内 ページ
New!! 労働法研究会【水町ゼミ】	全16回・ 水曜日	18:30～ 20:30	
社労士のための人的資本情報開示研究会【深瀬ゼミ】 ～人事・賃金データの集計&分析の仕方と報告書・提案書の作り方～	第1金曜日	17:30～ 19:30	
年金法令研究会・超解シリーズVII [老齢年金の事例解析]【高木ゼミ】	第3木曜日	18:00～ 20:00	
書籍深掘り 医業経営コンサルティング研究会【10】 『3訂版 医療法人の設立・運営・承継・解散』	第2金曜日	17:30～ 19:30	
交渉力や落としどころの感覚が身につく！ 「労務トラブル対応」実践研究会【岸田ゼミ】	毎月20日頃	約1.5時間	
増える外国人雇用への対応とこれからの労務管理 【橋本ゼミ】	第3月曜日	14:30～ 16:30	
令和5年度 介護事業所経営コンサルティング研究会 【介護ゼミ】	第3金曜日	13:00～ 15:00	
実戦経験豊富なコンサル型弁護士に学ぶ！ 労務管理における労働法上のグレーゾーンとその対応 【野口ゼミ】	毎月 最終木曜日	17:00～ 19:00	
障害年金請求代理人のための 障害認定基準研究会【宇代ゼミ】	第2水曜日	14:30～ 16:30	
新！事例に学ぶ 障害年金研究会 (第5クール：中級編)	第1金曜日	14:30～ 16:30	
中小企業のモデル就業規則・社内規程策定実務研究会 【岡崎ゼミ】	隔月 第3金曜日	17:00～ 19:00	
人材派遣分野の専門社労士が解説！ 労働者派遣 最新 対応実務研究会 【ナデックゼミナール】	隔月20日頃	約2時間	

※開催日、配信開始日は原則を示していますので、詳細は各研究会の案内をご覧ください。

2023年11月8日 いよいよ始まります！

NEW!

労働法研究会

【水町ゼミ】



◆本研究会の概要と特徴

研究会タイトルスペース内で ↑
クリックすると申込頁が開きます

『詳解 労働法〔第3版〕』の発刊を記念して、著者である水町勇一郎教授に、書籍の内容に沿って、法令・通達・告示等の基本法制度の枠組みのみならず、最新の判例や法改正の動向、実務に直結する論点など、労働法をより深くわかりやすく解説いただきます。

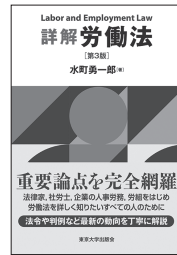
◆会場：日本法令セミナールーム（東京都千代田区岩本町 1-2-19）

◆会費：SJS会員 61,600円
(税込み)

一般 70,400円

◆テキスト：書籍『詳解 労働法〔第3版〕』（東京大学出版会）

定価 8,580円（本体 7,800円＋税）



【書籍お申込み方法】 *書籍は、直接、東京大学出版会へお申し込みください。

当研究会にお申込みの方に限り、本体価格の20%OFFでお届けいたします。まずは研究会の受講申し込みをお願いいたします。

東京大学出版会・直接販売担当（メールアドレス：order@utp.or.jp）に氏名・住所・電話番号・メールアドレスをお知らせください。件名には【労働法研究会特価】と明記ください。お支払いの方法は、荷物と同梱の請求書・振込用紙での後払いになります。なお、送料として1冊700円（税込）頂戴いたします。

申し込み期限：2024年3月6日まで お問い合わせ：東京大学出版会 TEL：03-6407-1069

注意事項

- ☑当研究会は、会場受講とZoomウェビナーを利用したライブ配信受講を予定しております。会場受講は、申込先着順で、限定20名です。
- ☑会場受講の場合、質疑応答時の音声録音される可能性があります。ご了承ください。
- ☑会場受講では質問用紙への記入、ライブ配信受講ではチャット等による質問が可能です。
- ☑当日受講（ライブ配信含む）できなかった場合は、翌日以降、動画視聴サイト（https://www.sv-web.jp/shoseki_top/#236）にてご視聴ください（ID・PWは事務局よりご案内いたします。全16回すべてのカリキュラムの視聴期限は、2024年5月10日までとなります）。
- ☑途中入会でも全16回の受講が可能です。会場が定員に達している場合は、ライブ配信受講となります。
- ☑会費のお支払いは、お申込み確認後、弊社から御請求書（全16回分）をお送りしますので、そちらに記載されている銀行口座にお振込みください。途中で退会された場合でも、ご返金等はいりませんので、ご了承ください。

カリキュラム (予定) 【全16回】 各日：水曜日，18：30～20：30，質疑応答～21：00

回	日程	テーマ
第1回	2023年11月8日	労働法の歴史と「労働者」(1～2章)
第2回	11月15日	「使用者」と強行法規(3～4章)
第3回	11月22日	労働協約と就業規則(5～6章)
第4回	11月29日	労働契約と人権保障(7～8章)
第5回	12月6日	雇用差別の禁止と非正規労働者(9～10章)
第6回	12月13日	労働関係の成立，教育訓練，昇進・昇格・降格(11～13章)
第7回	12月20日	配転・出向・転籍，休職，企業組織の変動(14～16章)
第8回	2024年1月10日	懲戒と賃金(17～18章)
第9回	1月17日	労働時間と年次有給休暇(19～20章)
第10回	1月24日	労働安全衛生と労災補償(21～22章)
第11回	1月31日	年少者・女性保護，育児・介護支援，外国人雇用，障害者雇用，知的財産・知的情報(23～28章)
第12回	2月7日	労働関係の終了，高齢者・若者雇用(29～30章)
第13回	2月14日	労働組合と団体交渉(31～32章)
第14回	2月21日	団体行動と不当労働行為(33～34章)
第15回	2月28日	労働市場法(35～38章)
第16回	3月6日	国際的労働関係法と労働紛争処理法(39～42章)

■ 講師略歴：水町 勇一郎 (みずまち ゆういちろう)



佐賀県生まれ。東京大学法学部卒業。ニューヨーク大学ロースクール客員研究員，パリ・ナンテール大学客員教授等を経て，現在，東京大学社会科学研究所教授。働き方改革実現会議議員，規制改革推進会議委員，東京都労働委員会公益委員(会長代理)，新しい時代の働き方に関する研究会(厚生労働省)委員等を歴任。著書として、『詳解 労働法〔第3版〕』(東京大学出版会，2023)，『労働法〔第9版〕』(有斐閣，2022)，『「同一労働同一賃金」のすべて〔新版〕』(有斐閣，2019)，『労働法入門〔新版〕』(岩波書店，2019)など多数。

2023年10月無料プレセミナー実施！

NEW!

社労士のための

人的資本情報開示研究会

～人事・賃金データの集計&分析の仕方と
報告書・提案書の作り方～
【深瀬ゼミ】



🦋 本研究会の概要と特徴

研究会タイトルスペース内でクリックすると
申込ページが開きます↑

「人的資本の情報開示」が上場企業等に義務化され、中堅・中小企業においても、自社の人的資本（従業員の状況に関する情報）を定期的に集計・分析し、その結果をステークホルダーに開示することが求められるようになってきました。

“人”の専門家である社労士は、顧問先の人事や賃金、労務管理に関するデータを集計&分析し、その結果を顧問先に報告すると同時に、状況改善や情報開示に関するコンサルティングを行う役割を担うことになるでしょう。

本研究会は、WordやExcelを使った「人的資本」に関する集計&分析の仕方から、データの応用や顧問先へのコンサルティングといった具体的な活用策まで習得できるように情報共有を行いながら進めていきます。

次のような先生方にもおすすめします。

- 顧問先に新たなサービスを提案したい
- 人事・賃金データの分析結果を定期的に報告して、顧問先との信頼関係を強めたい
- コンサルティング能力を高めて、新規顧客（特に大手企業）を開拓したい
- 人的資本に関するセミナー講師等を行い、社労士としての活動の場を広げたい
など

*本研究会は、日本法令のセミナー会場で行います（定員20名）。会場受講が難しい場合は、「Zoomミーティング」での参加が可能です。

*参加要件

- MicrosoftのExcelおよびWord（またはPowerPoint）の基本操作ができること
- データ分析スキル習得意欲があること
- PC持参が可能であること（会場受講の場合）

*会場受講やオンラインで参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です（有効期限あり）。

🌸 **カリキュラム (予定) 【全6回】**

各日：金曜日，17：30～19：30

回	日程	テーマ
〔無料〕 プレセミナー	2023年10月6日 1時間	・ 本研究会のねらい ・ 人的資本の情報開示になぜ社労士が必要なのか
第1回	11月2日 (木)	・ 人的資本報告に盛り込む事項 ・ 人的資本情報を用いた経営指導
第2回	12月1日	・ 人的資本報告の方法 (頻度, 活用) ・ 人的資本報告書の書式
第3回	2024年1月12日	・ 労務構成に関する情報の収集・分析 ・ 労務構成に関する状況報告・指導
第4回	2月2日	・ 賃金に関する情報の収集・分析 ・ 賃金に関する状況報告・指導
第5回	3月1日	・ その他の情報収集・分析 ・ その他の状況報告・指導
第6回	4月5日	・ 各自の事例発表—報告書の作成 ・ 意見交換 等

*11月のみ，金曜日が祝日のため，前日の木曜日開催となります。ご注意ください。

*講義の進み具合により，内容が変更になる可能性があります。

■ **講師略歴：深瀬 勝範** (ふかせ かつのり)



Fフロンティア株式会社 代表取締役。社会保険労務士。

1962年神奈川県生まれ。大手電機メーカー，大手情報サービス会社，コンサルティング会社などを経て，経営コンサルタントとして独立。人事制度の設計，事業計画の策定などのコンサルティング業務を行うとともに，データ分析に関する執筆・講演活動を積極的に展開している。

主な著書に、『Excelでできる! 統計データ分析の仕方と人事・賃金・評価への活かし方』(日本法令)，『はじめて人事担当者になったとき知っておくべき，7の基本。8つの主な役割。』(労務行政) などがある。

2023年7月スタート!

NEW!

Zoomにて
開催

年金法令研究会 超解シリーズⅦ

全6回

[老齢年金の事例解析]

[高木ゼミ]



【高木ゼミ・超解シリーズⅦ】の概要と特徴

超解シリーズⅦは、多彩な加入歴を持つある男性を事例にして、老齢年金について解説します。報酬比例部分の本来額と従前額、免除と基礎年金額、在職による支給停止と年金額改定、繰下げ受給と定時改定、退職改定による加給の加算などなど…。条文と照らし合わせつつ、実際の改定通知や見込額回答票などを解析します。

*本研究会は「Zoom ミーティング」を利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待 URL をお送りしますので、そちらからご参加ください。

*オンライン開催日に参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上で視聴が可能です(有効期限あり)。

↑研究会タイトルスペース内でクリックすると申込ページが開きます↑

*開催済みの高木ゼミの動画&レジュメセットを販売中です。

カリキュラム(予定) [全6回]

回	月日	テーマ
第1回	2023年 7月20日(木) 18:00~20:00	<報酬比例部分の本来額と従前額> 事例の男性は昭和30年度生まれだが、報酬比例部分は本来額より従前額のほうが高い。また、令和5年度から既裁定者となったため、この先も従前額を受給し続けるのか? これらを、実際の被保険者期間と標準報酬に基づいて検証する。
第2回	8月17日(木) 18:00~20:00	<老齢基礎年金と経過的加算> 事例の男性の国民年金1号期間には、全額・4分の3・半額免除期間がある。また、厚生年金は20歳前、60歳以後、65歳以後の加入期間がある。事例の加入期間に基づく老齢基礎年金額や経過的加算額を、見込額回答票などと照らし合わせる。
第3回	9月21日(木) 18:00~20:00	<在職による支給停止と年金額の改定> 事例の男性は特老厚の受給権が発生した62歳以後も、65歳前後にわたり厚生年金に加入し続けた。特老厚に対する低在老は令和4年3月31日をもって廃止されたが、事例の在職停止は? また、在職によって年金額はいくら増えたのか?
第4回	10月19日(木) 18:00~20:00	<繰下げ受給と在職定時改定> 事例の男性は老齢基礎年金を65歳から受給し、老齢厚生年金は67歳8カ月であった令和5年3月に繰下げ請求をした。その年金額は、65歳時でなく令和4年9月前の期間に基づいていた。繰下げ請求直前の在職定時改定による…?
第5回	11月16日(木) 18:00~20:00	<加給と振替加算> 事例の男性は、65歳以後の厚生年金加入によって老齢厚生年金に加給が見込める。一方、年下の配偶者は既に厚生年金に20年以上加入しているため、男性の老齢基礎年金に振替加算が見込める。さて、目指すべきは加給か振替加算か?
第6回	12月21日(木) 18:00~20:00	<資格喪失のタイミング> 事例の男性は結局、20年に達するまで厚生年金に加入することにした。退職改定によって20年の被保険者期間に基づく年金額が支給されるのは何月から? また、加給が加算されるのは何月から? 最適な資格喪失のタイミングを探る。

*講義の進み具合によりテーマが前後することがあります。

■ 講師略歴：高木 隆司 (たかぎ たかし)

社会保険労務士、1級FP技能士、1級DCプランナー。主な著書に、『法本則・附則からひもとく 超解年金法』『パターン別 老齢年金の繰上げ・繰下げ徹底解説』『図解でわかる!年金分割』『年金受給 生年月日別完全ガイド』(以上、日本法令)、『おいしい定年後の年金・保険・税金マニュアル』『共働き夫婦がトクする本』(以上、こう書房)など。東京(中日)新聞に10年以上にわたり『あなたの年金』を連載。社労士会・金融機関・労働組合など各種団体のセミナー・研修講師としても活躍。改正法のいち早い解説でも知られる人気講師である。

2023年7月スタート!

Zoomにて開催

書籍深掘り 医業経営コンサルティング研究会 [10]

『3訂版 医療法人の設立・運営・承継・解散』

全6回

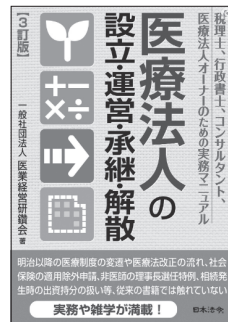


本研究会の概要と特徴 ↑研究会タイトルスペース内でクリックすると申込ページが開きます↑

日本法令で出版している医業経営に関する書籍について、より深く解説します。第10弾は、2015年の初版発行から、重版&改訂を重ね、累計1万冊以上売れているロングヒット書籍の3訂版を深掘りします。

書籍に書かれていること以外の実務ノウハウや最新のトレンドも交えて解説いたします。

『3訂版 医療法人の設立・運営・承継・解散』をお持ちでない方は、税込価格2,860円の2割引きでご購入可能です。



*本研究会は「Zoomミーティング」を利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

*オンライン開催日に参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。

カリキュラム (予定) 【全6回】

各日：金曜日，17：30～19：30

回数	日程	テーマ	担当講師
第1回	7月14日	医療機関の損益計算書の特徴、役員退職金に関する注意点、平均点数等	西岡秀樹氏
第2回	8月10日(木)	社員・役員構成を中心に考える法人化 医療法人化と一般法人化という二つの法人化の選択肢	河野理彦氏
第3回	9月8日	医療法人の税務調査	中川祥瑛氏
第4回	10月13日	医療法人の「出口戦略」の実務	岸部宏一氏
第5回	11月10日	医療法人の社会保険	鈴木健市氏
第6回	12月8日	医療法人が絡むマネーロンダリングの事例、認定医療法人制度の問題点、上手く分院を開設するポイント等	西岡秀樹氏

*8月のみ、金曜日が祝日のため、前日の木曜日開催となります。ご注意ください。

担当講師

- 西岡 秀樹 (にしおか ひでき) 税理士・行政書士/西岡秀樹税理士・行政書士事務所 所長 一般社団法人医業経営研鑽会 会長
- 河野 理彦 (こうの ただひこ) 行政書士・個人情報保護士/こうの法務事務所
- 中川 祥瑛 (なかがわ しょうえい) 税理士/税理士法人総合経営サービス 社員税理士
- 岸部 宏一 (きしべ こういち) 行政書士/行政書士法人横浜医療法務事務所 代表社員
- 鈴木 健市 (すずき けんいち) 社会保険労務士/社会保険労務士法人Next Partners 代表

一般社団法人 医業経営研鑽会

正確な知識、高い見識および社会的責任感や倫理観を持ったプロフェッショナルと呼べる医業経営コンサルタントの育成を目的に、平成22(2010)年に設立された団体(平成30(2018)年に一般社団法人化)。

東京都新宿区に本部があり、毎月第三金曜日に開催している事例研究会や教育研修会を通して医業経営に関する様々な知識や情報を提供し、その知識を活かす見識を備えるための研鑽を積む機会を提供している。

現在会員数は140名を超え、税理士、公認会計士、行政書士、弁護士、社会保険労務士、設計士、FPなど、様々な分野で活躍している者が会員となっている。

2023年7月
スタート!

交渉力や落としどころの感覚が身につく!

動画受講
(ライブの開催はありません)

『労務トラブル対応』実践研究会 【岸田ゼミ】



申込ページ

2018年9月からスタートし、好評につき常時満席となっていた「岸田ゼミ」の第2クール受講生を募集します!

※本ゼミは収録した動画(約1.5時間)を配信する形式で開催いたします。配信の準備が整いましたら、入会申込書等に記載のEメールアドレスに、配信サイトのアドレスをお送りしますので、そちらからご視聴ください。

※講義の内容に関するご質問は随時受け付け、ゼミ配信時に回答いたします。

ご質問の内容や多寡に応じてすべてに回答できないことがあります。あらかじめご了承ください。

※第2クールの内容は第1クール(2018年9月～2023年6月開催)の内容と重なりがある予定です。第1クール受講生の方のお申込みも承りますが、その点ご了承ください。

本研究会の概要と特徴

↑研究会タイトルスペース内でクリックすると申込ページが開きます↑

働き方改革関連法の本格施行、新型コロナウイルス感染症の流行、テレワークなど働き方の多様化、パワハラ防止法の施行など、労働分野を取り巻く環境は目まぐるしく変化し、より一層企業が対応すべき課題が増えてきました。労働問題に発展する可能性のある火種が増え、また、人手不足も影響して労働者の使用者に対する意識にも変化が生まれてきています。

それだけでなく、労働事件に対する裁判所の意識、労働組合の交渉手法、労働者側弁護士の交渉手法にも変化が生じているように感じます。このような時代においては、会社は今までと同じ対応方法で労働問題を乗り切ることができません。社会や労働者の意識の変化に応じて、会社も柔軟に対応しなければなりません。

本ゼミでは、使用者側労務専門弁護士として膨大な数の労働問題に対応してきた講師が、相談の多いトラブル事例、注意すべきトラブル事例を深く掘り下げ、対応方法や交渉術等をお伝えします。

定員30名限定!!

定員に達し次第、受付を終了いたしますので、ご希望の方はお早めにお申込みください。

カリキュラム(予定)

回数	配信開始予定	テーマ(各回約1.5時間)
第1回	2023年7月19日	未払い残業代対応 論点総まとめ(紛争になりやすいポイント)
第2回	8月18日	未払い残業代対応 労働時間に関する諸問題
第3回	9月20日	未払い残業代対応 固定残業代その他の賃金制度
第4回	10月20日	未払い残業代対応 新件相談対応と交渉実務
第5回	11月20日	ハラスメント対応 パワハラ相談とパワハラ防止措置
第6回	12月20日	ハラスメント対応 パワハラ相談をめぐる諸問題
第7回	2024年1月19日	ハラスメント対応 パワハラの実事認定と処遇決定
第8回	2月20日	パワハラ防止措置と社労士の関わり方
第9回	3月20日	ハラスメント対応 セクハラ・マタハラをめぐる諸問題
第10回	4月19日	高齢者雇用をめぐる諸問題
第11回	5月20日	同一労働同一賃金に関する実務対応
第12回	6月20日	メンタル疾患対応 一病気発症から休職、休職中の実務対応

※各動画の視聴期限は、次回配信開始日の前日までです。 ※各回講義時間は約1.5時間です。

講師略歴: 岸田 鑑彦 (きしだ あきひこ)



慶應義塾大学法学部法律学科卒業。明治大学法科大学院修了。平成21年弁護士登録(第一東京弁護士会)。経営法曹会議員。

訴訟、労働審判、労働委員会等あらゆる労働事件の使用者側の代理を務めるとともに、労働組合対応として数多くの団体交渉に立ち会う。企業人事担当者向け、社会保険労務士向けの研修講師を多数務めるほか、「ビジネスガイド」(日本法令)、「先見労務管理」(労働調査会)、労働新聞社など数多くの労働関連雑誌に寄稿。

・【著書】「労務トラブルの初動対応と解決のテクニック」(日本法令)、「事例で学ぶパワハラ防止・対応の実務解説とQ&A」(共著)(労働新聞社)、「労働時間・休日・休暇(実務Q&Aシリーズ)」(共著)(労務行政)、「未払い残業代請求の法律相談」(杜若経営法律事務所・編著)(青林書院)

新クールスタート!!

【橋本ゼミ】

Zoomにて
開催

増える外国人雇用への対応と これからの労務管理



申込ページ

本研究会の概要と特徴

研究会タイトルスペース内でクリックすると申込ページが開きます

第1クールでは、外国人雇用の基礎知識・ノウハウを幅広く取り上げ紹介してまいりました。新たに始まる第2クールでは、外国人雇用が多い職種、在留資格別に労務管理の特徴と手法を取り上げます。それぞれ採用方法、労務管理、届出書類などが全く異なるため、より実務に踏み込んだ解説をしていきます。

第一線で活躍する講師のリアルな現場の実務を聴くことができる貴重な機会です。皆様のご参加をお待ちしております。

講師より：外国人労働者数は増加していますし（※）、国の政策等をもても、今後も増えていくのは確実でしょう。外国人雇用の知識がこれからの組織運営に深く関わってきますので、社会保険労務士が外国人雇用のアドバイザーになる有用性は非常に高くニーズは確実にあります。出遅れないよう本ゼミで必要な知識・ノウハウを吸収してください。

（※）厚生労働省「外国人雇用状況」の届出状況表一覧（令和4年10月末現在）より
R元：1,658,804人→R2：1,724,328人→R3：1,727,221人→R4：1,822,725人

新クールの見どころを
講師が解説→



※本ゼミはZoomミーティングを利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

※講義の内容に関する質問は、Zoom内チャット等にて受け付け、ライブ配信時に回答します。

※オンライン開催日に参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上で視聴が可能です（有効期限あり）。

カリキュラム（予定）

回数	日程	テーマ
済 第1回	4月17日（月） 14：30～16：30	外国人を雇用する事業者が社労士に依頼するメリットの考察 ・在留資格諸申請書類からみる労働関係知識の重要性 ・登録支援機関としての社会保険労務士の強み ・外国人を雇用するための職場体制構築の必要性
済 第2回	5月15日（月） 14：30～16：30	職種別外国人雇用実務研究① 「飲食料品製造業分野」
済 第3回	6月19日（月） 14：30～16：30	職種別外国人雇用実務研究② 「宿泊分野」
済 第4回	7月24日（月） 14：30～16：30	職種別外国人雇用実務研究③ 「外食分野」
済 第5回	8月21日（月） 14：30～16：30	職種別外国人雇用実務研究④ 「建設分野」
第6回	9月25日（月） 14：30～16：30	職種別外国人雇用実務研究⑤ 「素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業」

※第1クールを受講されていた方は、改めてお申込みいただく必要はございません（退会のお申出がない限り継続されます）。

※2023年3月までの第1クールの動画&レジュメセットを販売中です。

講師略歴：橋本 裕介（はしもと ゆうすけ）



ブリック労働法務事務所 代表。

特定社労士、特定行政書士、キャリアコンサルティング2級技能士

一般社団法人国際労働法務協会 代表理事。大手前短期大学非常勤講師。

兵庫県たつの市出身 1980年生まれ。同志社大学文学部社会学科産業関係学専攻卒業、同志社大学大学院総合政策科学研究科公共政策コース博士前期課程修了。企業や自治体等への外国人材受入れ支援のコンサルティングに力を入れている。講演、研修実績多数。著書に『外国人雇用書式・手続マニュアル』（共著、日本法令）がある。

4月21日スタート!!

Zoomにて
開催

令和5年度 介護事業所経営 コンサルティング研究会【介護ゼミ】



詳細・申込ページ

本ゼミの概要と特徴

研究会タイトルスペースでクリックすると申込ページが開きます

介護事業の経営全般に関する知識を深めてから営業活動をするのではなく、知り得た知識をもとに、まず営業し、受注することで、知識を実践的に定着させ、さらに深めることができます。

令和5年度クールでは、介護事業者が注目している令和6年度報酬改定に関する最新情報をお伝えするとともに、それらを使ってどのように営業活動を行えばよいかも、解説します。介護事業所の業界知識を知り、営業しながら知識をさらに深掘りしていくことで、専門家としての力をつけることを目指します。

※本ゼミは「Zoomウェビナー」を利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

※講義の内容に関する質問は、Zoom内チャットにて受け付け、ライブ配信時に回答します。

※オンライン開催日に参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。

カリキュラム (予定) ※網かけの回は原則のスケジュールと異なります。

回数	日時	講師	内容
済1	2023年4月21日(金) 13:00~15:00	松井健太郎氏(合同経営)	外国人材の活用と制度改正の動向
済2	2023年5月23日(火) 13:00~15:00	小濱道博氏	運営指導(実地指導)等対応
済3	2023年6月16日(金) 13:00~15:00	長門恵子氏(合同経営)	令和4年度介護処遇改善加算実績報告
済4	2023年7月14日(金) 13:00~15:00	小濱道博氏	介護保険制度・介護報酬の仕組み
済5	2023年8月18日(金) 13:00~15:00	藤原英理氏	キャリアアップ制度の仕組み
6	2023年9月15日(金) 13:00~15:00	藤原英理氏	評価制度の設計と構築支援
7	2023年10月20日(金) 13:00~15:00	尾原良太氏(合同経営)	介護事業所のBCP策定支援
8	2023年11月17日(金) 13:00~15:00	是松郁子氏(合同経営)	就業規則の策定支援
9	2023年12月13日(水) 13:00~15:00	小濱道博氏	令和6年度報酬改定の動向、介護職員の働く環境改善に向けた政策パッケージ、全世代型社会保障構築に向けた制度改正の動向
10	2024年1月19日(金) 13:00~15:00	長門恵子氏(合同経営)	令和6年度分介護処遇改善加算計画
11	2024年2月16日(金) 13:00~15:00	延堂満壑氏 (日本報連相センター)	デジタルツール活用を含めた職員間コミュニケーションの構築
12	2024年3月15日(金) 13:00~15:00	小濱道博氏	令和6年度報酬改定の解説

※2022年3月までの介護ゼミの動画&レジュメセットを販売中です。

講師略歴

(五十音順)

合同経営グループ

行政書士法人，社会保険労務士法人，税理士法人を持つ合同経営グループは，会社業務を支えるバックオフィスとして経営をめぐるあらゆる要求に応えるサービスを提供。300件以上の介護・福祉事業所のサポート実績があり，処遇改善加算管理システム「まにしす」を開発・運営している。



松井 健太郎
(行政書士)



長門 恵子
(行政書士)



尾原 良太
(社会保険労務士)



是松 郁子
(社会保険労務士)

小濱 道博 (小濱介護経営事務所代表 C-SR (一社) 医療介護経営研究会 専務理事等)



日本全国対応で介護経営支援を手がける。介護事業経営セミナーの講師実績は，北海道から沖縄まで全国で年間250件以上。昨年も延 20,000人以上の介護事業者を動員。全国の介護保険課，各協会，社会福祉協議会，介護労働安定センター等の主催講演会での講師実績は多数。介護経営の支援実績は全国に多数。著書，連載多数。

藤原 英理 (特定社会保険労務士 あおば社会保険労務士法人代表社員)



特定社会保険労務士 ファイナンシャルプランナー (CFP[®]，FP技能士1級)。
2003年社会保険労務士，FP事務所を設立。翌年あおば社会保険労務士法人として法人化 (現在，東京・静岡・大阪・横浜4拠点)。
法人代表として中小企業の人事労務面のコンサルティングの他，新規上場や介護・福祉事業を支援 (医療・介護関係の関与先は約160社)。
(一社) 医療介護経営研究会 (C-SR) 実務担当顧問。

延堂 溝壑



1980年大阪府生まれ。本名，延堂良実(えんどうりょうま)。溝壑(こうがく)は雅号・ペンネーム。
一般社団法人日本報連相センター代表理事，ブライトフィート代表，成長哲学創唱者。主な著書に，「成長は約束されている」(ブライトフィート)，「真・報連相で職場が変わる」(共著・新生出版)，「通信講座:仕事ができる人の『報連相』実践コース」(PHP 研究所)等。
(一般社団法人日本報連相センター (略称:NHC) とは)
1993年に故・糸藤正士氏によって開発された「真・報連相」を，社会に広く普及するため設立。真・報連相の普及を通じて，個人と組織の自立と互恵による発展を目指し，情報の共有化を深めることによって，人と人，組織と組織を結びつけ，互恵と支援のある社会を目指している。

実戦経験豊富なコンサル型弁護士に学ぶ!

Zoomにて
開催

2023年4月
スタート!

労務管理における労働法上の グレーゾーンとその対応【野口ゼミ】



申込ページ

研究会タイトルスペースでクリックすると申込ページが開きます

本研究会の概要と特徴

我が国の労働法は現在の経済実態に合致していない部分があり、企業としては特に悪意はなくても、知らないうちに「違法状態」が生じているというケースが多く見られます。ルールが何も決まっていないか、抽象的なルールしかないような分野も多数あります。このような「グレーゾーン」は、何をすればよいのかがわかりにくいだけでなく、考え方自体に大きな対立がある場合もあり、取扱いをめぐって深刻なトラブルが発生しやすい——グレーゾーンこそが、トラブルの温床であり、地雷原であるといえるでしょう。

本研究会では、このグレーゾーンに適切に対応し、トラブルを効果的に予防するためのノウハウを、「裁判実務まで踏まえた法理論」と「実務的な紛争予防方法」の両視点から余すところなくお示しします。どこかで聞いたことがあるような、ふんわりとした話は一切なし! 日々生々しい紛争に向き合い続けている弁護士からこそ得られる「学び」を、ぜひ実務にお役立てください。

※講義の内容に関するご質問を随時受け付けます。ご質問は、kenkyukai@horei.co.jpへ、「野口ゼミ質問」のタイトルでお送りください。

ご質問の内容や多寡に応じてすべてに回答できないことがございますことを、あらかじめご了承ください。

※本研究会はZoomを利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

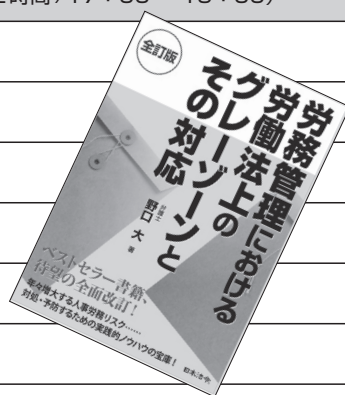
※オンライン開催日に参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限がございます)。

※テキストとして、書籍『[全訂版] 労務管理における労働法上のグレーゾーンとその対応』(日本法令より2月刊行)を使用いたします。本研究会にご参加の方は、定価(3,960円)の2割引でご購入が可能です。

カリキュラム(予定)

日頃の疑問をどんどん質問できる貴重な機会としてもお役立てください!

回数	日時	テーマ(各回約2時間/17:00~19:00)
済 第1回	4月27日(木)	労働時間
済 第2回	5月31日(水)	メンタルヘルス
済 第3回	6月29日(木)	パワーハラスメント
済 第4回	7月27日(木)	労働条件の不利益変更
済 第5回	8月31日(木)	問題社員
第6回	9月29日(金)	定年後再雇用



講師略歴: 野口大(のぐち だい)



弁護士(大阪弁護士会所属)。野口&パートナーズ法律事務所代表、N&P コンサルティング株式会社取締役。平成2年司法試験合格、平成3年京都大学法学部卒業、平成14年ニューヨーク州コーネル大学ロースクール卒業(人事労務管理理論を履修)。企業法務、特に労使紛争に精通し、数多くの団体交渉や労基署調査、労働裁判を専ら会社側の立場で手がける経営者側弁護士として全国的に著名。法律的アドバイスにとどまらず、人事制度や社員の評価方法まで事細かにアドバイスできる我が国为数のコンサル型弁護士であり、全国の企業から労務顧問・紛争予防コンサルティング等の依頼が絶えない。商工会議所・経営者協会・監査役協会、大手都市銀行系シンクタンク、社会保険労務士会等での講演・セミナー実績も多数あり、超人気講師としても著名である。

新クール
スタート!!

障害年金 請求代理人のための

障害認定基準研究会【宇代ゼミ】



2023年4月からスタートする第3クールでは、苦手意識を持たれる方が多い肢体と内臓疾患の認定基準について、事例を用いながら掘り下げて解説していきます。

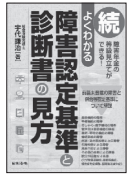
また、これまでの「ZOOM ウェビナー」を利用した開催から、対面での開催に変更いたします（会場は日本法令本社ビル）。

● 本研究会の概要と特徴

研究会タイトルスペースでクリックすると申込ページが開きます

“請求代理人として、障害年金の等級見立てができるようになること”を目指します。
等級を認定する際に用いられる「国民年金・厚生年金保険 障害認定基準」は、請求代理人としても当然押さえておくべきものですが、正直とても難解です。
そこで、障害認定基準をわかりやすく解説し、障害等級はどのように認定されるのか、診断書はどこをどう見ればよいのか、請求代理人が押さえておくべきポイントをお伝えしていきます。

『補訂版 よくわかる 障害認定基準と診断書の見方』（令和4年7月発行）と『続 よくわかる 障害認定基準と診断書の見方』（令和4年2月発行）の書籍を使用します。お持ちでない方は、定価の2割引でご購入可能です。



● 第3クールカリキュラム（予定）〔全12回〕

回数	日程	テーマ
済 第1回	2023年4月12日(水) 14:30～16:30	第7節/肢体の障害 第1 上肢の障害
済 第2回	5月10日(水) 14:30～16:30	第7節/肢体の障害 第2 下肢の障害
済 第3回	6月14日(水) 14:30～16:30	第7節/肢体の障害 (別紙) 肢体の障害関係の測定方法
済 第4回	7月12日(水) 14:30～16:30	第7節/肢体の障害 第4 肢体の機能の障害
済 第5回	8月9日(水) 14:30～16:30	第7節/肢体の障害 第3 体幹・脊柱の機能の障害
第6回	9月13日(水) 14:30～16:30	第18節/その他の疾患による障害 (遷延性植物状態)
第7回	10月11日(水) 14:30～16:30	第10節/呼吸器疾患による障害、第13節/肝疾患による障害
第8回	11月8日(水) 14:30～16:30	第12節/腎疾患による障害、第15節/代謝疾患による障害
第9回	12月13日(水) 14:30～16:30	第11節/心疾患による障害 (1)
第10回	2024年1月10日(水) 14:30～16:30	第11節/心疾患による障害 (2)、第18節/その他の疾患による障害 (臓器移植の取扱い)
第11回	2月14日(水) 14:30～16:30	第16節/悪性新生物による障害 (1)
第12回	3月13日(水) 14:30～16:30	第16節/悪性新生物による障害 (2)

※第3クールより、ZOOMによる開催から、対面でのライブセミナーへと変更になります（会場は日本法令本社ビル 東京都千代田区岩本町1-2-19）。

※欠席者には、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上で視聴が可能です（有効期限なし）。

※第2クールを受講されていた方は、改めてお申込みいただく必要はございません（退会のお申出がない限り継続されます）。

※2023年3月までの第2クールの動画&レジュメセットを販売中です。

■ 講師略歴：宇代 謙治（うしろ けんじ）

社会保険労務士 年金相談プラザ 宇代社会保険労務士事務所代表 埼玉県社会保険労務士会障害年金部会リーダー。社労士成年後見センターさいたま監事。障害年金と成年後見をメインに活動。主な著書に『鈴木さんちの障害年金物語』『社労士のための成年後見実務』『就労にまつわる障害年金請求・相談のポイント』『事例でわかる 障害年金 審査請求・再審査請求の進め方と請求関係書類の書き方・まとめ方』『よくわかる 障害認定基準と診断書の見方』（いずれも日本法令、共著）がある。

2023年1月
新クールスタート

新！事例に学ぶ 障害年金研究会



❁ 本研究会の概要と特徴

研究会タイトルスペース内でクリックすると
申込ページが開きます ↑

“障害年金の請求代理人に必要な正しい知識、ノウハウ、最新動向を吸収し、実務に役立てる”ことを目的に、2017年3月から始まった本研究会は、現在、多くの受講者にご参加いただいています。

2023年1月からスタートする第5クールでは、新たに高田智子先生と漆原香奈恵先生を講師にお迎えし、不服申立てと傷病別の理解をテーマに、相談の受け方・ヒアリングの仕方から、認定基準の理解、申請書類の準備等に至るまで、受給に結びつけるためのポイントを、事例を踏まえて解説します。

❁ カリキュラム(予定)第5クール：中級編【全12回】

回数	日程	テーマ	担当講師
済 第1回	2023年1月6日(金) 14:30～16:30	不服申立て①(知的障害)	高田智子氏
済 第2回	2023年2月3日(金) 14:30～16:30	内科その他(脳血管疾患)	中曽根晃氏
済 第3回	2023年3月3日(金) 14:30～16:30	肢体(肢体切断)	漆原香奈恵氏
済 第4回	2023年4月7日(金) 14:30～16:30	眼	高橋裕典氏
済 第5回	2023年5月12日(金) 14:30～16:30	不服申立て②(間質性膀胱炎)	熊谷たか子氏
済 第6回	2023年6月2日(金) 14:30～16:30	精神(高次脳機能障害)	高田智子氏
済 第7回	2023年7月7日(金) 14:30～16:30	不服申立て③(クローン病)	中曽根晃氏
済 第8回	2023年8月4日(金) 14:30～16:30	内科その他(化学物質過敏症・電磁波過敏症)	漆原香奈恵氏
済 第9回	2023年9月1日(金) 14:30～16:30	内科その他(慢性疲労症候群に線維筋痛症を併発・その1)	宇代謙治氏
第10回	2023年10月6日(金) 14:30～16:30	内科その他(慢性疲労症候群に線維筋痛症を併発・その2)	宇代謙治氏
第11回	2023年11月10日(金) 14:30～16:30	内科その他(多発性嚢胞腎)	熊谷たか子氏
第12回	2023年12月1日(金) 14:30～16:30	精神(重複)	高橋裕典氏

※第4クールを受講されていた方は、改めてお申込みしていただく必要はございません(退会のお申出がない限り継続されます)。欠席者には当日の研究会の内容を収録した動画(DVD)を送付いたします。

■ 講師 ※五十音順

宇代 謙治 (うしろ けんじ)

社会保険労務士 年金相談プラザ 宇代社会保険労務士事務所

漆原 香奈恵 (うるしばら かなえ)

特定社会保険労務士 かなえ社会保険労務士事務所

熊谷 たか子 (くまがい たかこ)

社会保険労務士 社会保険労務士法人 熊谷・八重崎事務所

高田 智子 (たかた ともこ)

特定社会保険労務士 ヒューマン・サポート社労士事務所

高橋 裕典 (たかはし やすのり)

社会保険労務士 社会保険労務士法人高橋社会保険労務管理事務所

中曽根 晃 (なかそね あきら)

社会保険労務士, 社会福祉士 中曽根あきら社会保険労務士事務所

中小企業のモデル就業規則・社内規程策定実務研究会

【岡崎ゼミ】



❁ 本研究会の概要と特徴

就業規則・社内規程の規定には、簡潔な文言の中に策定者のスタンスや意図が表れています。各種規定例を比較検討しながら自社の規定を作成するにあたっては、それぞれの意図を読み解きながら自社のそれに合うように調整し、かつ全体として整合性が保たれているかを確認しながら進める必要があります。

本ゼミでは、厚生労働省のモデル就業規則の構成に沿って、『3訂版 使用者側弁護士からみた標準 中小企業のモデル就業規則策定マニュアル』（岡崎教行著）『7訂版 リスク回避型就業規則・諸規定作成マニュアル』（岩崎仁弥・森紀男共著）『条文の役割から考える ベーシック就業規則作成の実務』（川嶋英明著）に収録されている規定例、また月刊ビジネスガイドに掲載された規定例を見ながら、どのようなケースではどのような文言に落とし込むのがよいかを検討・解説します。

※講義にて上記書籍を使用しますので、本ゼミにご参加の方はこれらをお求めのうえ、ご参加ください。

❁ カリキュラム(予定)

回数	日程	テーマ
第13回	1月20日(金) 17:00～19:00	定年、退職および解雇
第14回	3月17日(金) 17:00～19:00	労務トラブルと合意書
第15回	5月19日(金) 17:00～19:00	表彰および制裁
第16回	7月21日(金) 17:00～19:00	休暇、諭旨解雇、諭旨退職
第17回	9月15日(金) 17:00～19:00	休日・休憩時間
第18回	11月17日(金) 17:00～19:00	労働時間
第19回	1月19日(金) 17:00～19:00	安全衛生および災害補償
第20回	3月15日(金) 17:00～19:00	パートタイマー、契約社員
第21回	5月17日(金) 17:00～19:00	賃金規程
第22回	7月19日(金) 17:00～19:00	退職金規程
第23回	9月20日(金) 17:00～19:00	副業・兼業

※テーマは取り上げてほしい規程・規定のリクエストに応じて柔軟に変えていきます。

※講義は、開催日の約1カ月前に取り上げる規程例・規定例をご案内し、その規定ぶりに対する質疑応答や、受講生の作成した規程例・規定例の検討を行う形で進めます。

※各回終了後に懇親会を行います（新型コロナウイルス感染症の影響によりZoom開催とする場合はなし）。

※開催済みの岡崎ゼミの動画&レジュメセットを販売中です。

■ 講師略歴：岡崎 教行（おかざき のりゆき）



弁護士(寺前総合法律事務所)。経営法曹会議会員。平成12年法政大学法学部卒業。平成13年司法試験合格。平成14年法政大学大学院卒業。平成15年弁護士登録(第一東京弁護士会)、牛嶋・寺前・和田法律事務所に入所。当初から労働法(使用者側)を専門とし、裁判の他、労働審判・あっせん・合同労組対応等の経験も豊富。著書に『現代労務管理要覧』(分担執筆、新日本法規出版)、『Q&A労働法実務シリーズ9 企業再編に伴う労働契約等の承継』(執筆協力、中央経済社)、『社労士のためのわかりやすい補佐人制度の解説』(労働新聞社)、『コロナ恐慌後も生き残るための労働条件変更・人員整理の実務』(共著、日本法令)、『3訂版 標準 中小企業のモデル就業規則策定マニュアル』(日本法令)などがある。

2022年7月スタート!

動画受講
(ライブの開催はありません)

人材派遣分野の専門社労士が解説!

労働者派遣 **最新** 対応実務研究会

【ナデックゼミナール】



※本ゼミは、収録した動画を配信する形式で開催いたします。配信の準備が整いましたら、入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、配信サイトのアドレスをお送りしますので、そちらからご視聴ください。各回の配信開始は毎奇数月の20日頃を予定しています。

※講義の内容に関するご質問は随時受け付け、ゼミ配信時に回答いたします。 [研究会タイトルをクリックすると申込ページが開きます](#)

本研究会の概要と特徴

度重なる法改正等、変化のめまぐるしい人材派遣業界。特に近時は、頻繁に改正される派遣法の運営状況についての行政の関心の高さから、調査が厳しくなる傾向も出てきているなど、適切な対応を指導することのできる社会保険労務士のニーズがますます高まっています。

本研究会では、改正関連の対応はもちろん、昨今の労務トラブルや労働局対応など幅広いテーマを取り上げ、労働者派遣をめぐるさまざまな実務について、経験豊富な講師が自身のノウハウもふんだんに盛り込んでポイントと留意点を具体的にお伝えいたします。

幅広い知識が求められる労働者派遣…適切に対応できますか!?

派遣業許可申請の手続き

- 派遣業許可の申請手続の流れ
- 許可取得後の業務運営の流れ
- 労働局による指導監督と行政調査
- 職業紹介業と業務請負業

派遣業許可をめぐる論点

- 資産要件をめぐる論点
- 派遣元事業所をめぐる論点
- 派遣元責任者をめぐる論点
- 許可更新をめぐる論点
- 事業報告書をめぐる論点

行政調査への対応

- 許可申請をめぐる行政調査
- 許可更新をめぐる行政調査
- 労働局による定期の行政調査
- 派遣労働者の申告による行政調査
- 派遣先に対する行政調査

派遣労働者の労務管理

- 採用から就業開始まで
- キャリアアップ
- 同一労働同一賃金
- 労災・ハラスメント
- 正社員転換・助成金
- 解雇・雇止め
- 職業紹介・業務請負との関連

2022年7月スタート!

動画受講
(ライブの開催はありません)

人材派遣分野の専門社労士が解説!

労働者派遣 最新 対応実務研究会

【ナデックゼミナール】



本研究会の概要と特徴

度重なる法改正等、変化のめまぐるしい人材派遣業界。特に近時は、頻繁に改正される派遣法の運営状況についての行政の関心の高さから、調査が厳しくなる傾向も出てきているなど、適切な対応を指導することのできる社会保険労務士のニーズがますます高まっています。

本研究会では、改正関連の対応はもちろん、昨今の労務トラブルや労働局対応など幅広いテーマを取り上げ、労働者派遣をめぐるさまざまな実務について、経験豊富な講師が自身のノウハウもふんだんに盛り込んでポイントと留意点を具体的にお伝えいたします。

カリキュラム (予定) ※第1回～第6回までの動画&レジュメセットを販売中です。

回数	配信開始予定	テーマ (各回約2時間)
第7回	好評配信中!	職業紹介事業の許可申請と開業の流れ
第8回	2023年9月20日頃	派遣労働とハラスメント対策 ～ジェンダー視点も盛り込んで～
第9回	2023年11月20日頃	派遣業と請負業の区分の実務と実際

※本ゼミは、収録した動画を配信する形式で開催いたします。配信サイトのアドレスは入会申込書等にご記載のEメールアドレスにお送りいたします。各回の配信開始は毎奇数月の20日頃を予定しています。

※講義の内容に関するご質問は随時受け付け、ゼミ配信時に回答いたします。

講師：小岩 広宣 (こいわ ひろのり)



1973年三重県生まれ。社会保険労務士法人ナデック代表社員。株式会社ナデック代表取締役。特定社会保険労務士。特定行政書士。国家資格キャリアコンサルタント。採用定着士。経営法曹会議賛助会員。厚労省委託事業講師。人材派遣・職業紹介の許可申請や派遣労働者への同一労働同一賃金への実務対応、就業規則作成などでは全国的に活躍。「人事バック・派遣業版」を監修。『〔3訂版〕人材派遣・紹介業 許可申請・設立運営ハンドブック』(日本法令)、『中小企業の「働き方改革」労務管理をスムーズに変える本』(秀和システム)など著書多数。

講師：山野 陽子 (やまの ようこ)



1964年三重県生まれ。株式会社ナデック取締役。社会保険労務士法人ナデックマネージャー。人事コンサルタント。学校法人、子ども服販売、営業職など20種近くの経歴を経て、人を育て、高め合える仕組みづくりを志す人事コンサルタントとして活動。トヨタ自動車やパソナなど大手企業での講演実績のほか、著書に『トラブルを防ぐ! パート・アルバイト雇用の法律 Q&A』(同文館出版)などがある。